

11月22日環境審議会第1部会開催後に提出された意見への対応

参考資料2

No.	意見提出委員	ページ	意見内容	対応
1	崎田委員	12	<p>○指標「除染特別地域における住宅等除染の進捗率(計画棟数に占める実績棟数の割合)」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の除染に関する資料で、総合的な数値の把握は難しいと伺った記憶があり、住宅戸数での進捗率が指標として成り立つのか、念のため再確認いただきたいと存じます。 ・除染情報サイトで公開されている市町村データには、定量的な表記はなく、定性的な評価にとどまっています。 <p>例:〇〇区において、住宅は「着手済み／未着手」、道路は「着手済み／未着手」、水田は…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定量的な数値把握が難しい場合は、上記の定性評価のような表現「未着手を0%にする」などを目標とすることが考えられます。 	<p>現行のままとします。</p> <p>※計画棟数及び実績棟数ともに、毎年度毎に数値として把握することが可能です。</p>
2	崎田委員	12	<p>○指標「市町村除染地域における住宅除染の進捗率(計画戸数に占める実績戸数の割合)」について</p> <p>念のため除染情報サイトを確認すると、こちらは各市町のデータが出ており、進捗率を目標にすることはできるとわかりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただし公開データは、住宅の実績数・発注数・計画数それぞれの戸数だけでなく、公共施設や森林・農地などについても示されています。子供たちの通う学校などを含む公共施設のデータ等も指標とするほうが、住民目線にたったものと思いますが、ご検討ください。 	<p>現行のままとします。</p> <p>※指標は、計画の進捗に関連する様々なデータのうち、代表的なものを選定して設定しています。市町村除染地域における除染の進捗率の指標については、住宅、公共施設、道路、農地などの様々な除染の対象物の中で、県民の関心が高く、最も県民が身近に進捗を感じられる住宅を、進捗率を示す代表として、指標に設定しておりますので、御理解願います。</p> <p>なお、住宅も含め、公共施設、道路、農地等の除染の進捗状況については、定期的に公表しているところであり、今後も継続して公表してまいります。</p>

No.	意見提出 委員	ページ	意見内容	対応
3	後藤委員	指標全般	<p>①前計画の目標達成状況と併せて目標設定を表示した方が、トレンドを踏まえることになるので、県民も数値目標の意味を理解しやすくなるのではないのでしょうか。</p> <p>②産業廃棄物の排出量の目標値に見られるような、他の数値設定と異なる部分は、区別するために矢印のフォントを変えた方がよいかと考えています。 (例: ↓ ↑ をやめて .. で表す)</p> <p>一方、審議会でも発言しましたが全体を修正すると作業量が多くなってしまいますので他の作業とのバランスで、現実的なご対応をとっていただければと思います。</p>	<p>①巻末の「環境指標一覧」において、前計画の目標値を併記します。</p> <p>②現況値・目標値の関係と目標区分との矛盾が生じる指標については、目標区分は「－」と表記します。</p>
4	崎田委員	(参考資料)計画 体系図	<p>県復興計画と環境基本計画の関係については、参考資料1で「県計画体系図」として明示していただき、わかりやすく思います。なお、「復興計画の12の重点プロジェクト」の名称が記載されているほうが、県民の総理解につながるのでないのでしょうか。</p>	<p>今後、当該資料を活用する際の参考とさせていただきます。</p>